



帯広市立明和小学校 学校だより

Obihiro Meiwa Elementary School

明和の子

みんながえがお みんなでみがく みんながつながる

平成30年6月29日 No.805

文責 岸梅哲郎

「お話の会」～20年間

ありがとうございます

子どもたちに、読み聞かせや図書室の使い方を教えていただいたり、図書室の装飾などの環境整備、本の修繕などを行っていただいたりしています。会の方々は、忙しい中、できる時にできることをできる人がやっていたいただいて20年がたちました。「子どもたちの笑顔を見るのが楽しみ」といってくださっています。先日ボランティア募集の



案内が配付されましたが、興味のある方は、読み聞かせがあるときにのぞいてみませんか。ちなみに次回は7月6日(金)13:00から図書室です。

明和小学校の子どもたちは、読書好きです。昨年度の帯広市の調査によると、図書室からの本の貸出冊数が、明和小は**一人当たり年間23.0冊**で**帯広市全体の平均16.1冊**を大きく上回っていました。このことは、子どもたちに読書のきっかけをつくってくださっている「おはなしの会」の皆さんのおかげでもあります。子どもたちのための活動、今後もよろしく願いいたします。



また、児童会でも図書委員会が中心となって貸出冊数の目標をもって取り組んでいます。ちなみに期間内に2500冊(去年は2000冊)です。結果が楽しみです。

《学校教育目標》

- 明るく豊かな心を持つ子ども
- 和やかで思いやりのある子ども
- のびのびとよく考える子ども
- こんきよくがんばれる子ども

新しいALTが本校の担当になりました

今年度のALTは、新しく帯広市のALTになった、ケニア出身の通称ローズ先生



です。日本には2年ほど前から、仕事の都合でご家族と暮らしています。ケニアでは母国語

はスワヒリ語ですが、公用語として英語も使われています。バイリンガルです。日本語はまだ得意ではないようですので、子どもたちはたくさん英語で話しかけてコミュニケーションをとってほしいです。2回目は今日(29日)から3日間明和小学校に来校します。

今年もようこそ!

毎年6月から7月にかけて、サイパンから二人の姉妹、岡田葵(あおい)さんと快愛(かいあ)さんが明和小学校に来ます。

今年も1年ぶりに来てくれました。久しぶりの再会でうれしかったです。葵さんは6年1組、快愛さんは2年2組で生活しています。快愛さんは、生活科でミニトマトを育てるのが楽しみで、葵さんは、サイパンには体育の勉強で水泳や鉄棒がないので、それができるのが楽しいと話していました。二人ともクラスや学年の子どもたちとすぐに慣れ、休み時間や放課後など仲良くしています。

たくさんの友達とたくさんの思い出をつくってほしいです。

